

市報

やまぐち

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>

koho@city.yamaguchi.lg.jp



おめでとう! 山口国体

あと 852 日

おめでとう! 山口大会

あと 873 日



「文化の薫るまち創造ビジョン」を策定
介護保険料が変わります P.4
地球にやさしいこと、はじめよう!
P.6
P.2



すくすく元気に育て
子育てつどいの広場
「小郡ぽっぽ」
(説明は10、17ページ)



2009 **6.1**
June
No.88



「文化の薫るまち 創造ビジョン」を策定

やーくん くっち まーちゃん

市ではこのたび「市文化振興ビジョン検討懇話会」の意見や、市民への「文化に関するアンケート調査」、パブリックコメントの結果を踏まえ「文化の薫るまち創造ビジョン」を策定しました。今回は、その概要についてお伝えします。

■問い合わせ 市文化政策課 (☎083-934-2717)

このビジョンは、6月1日から市ホームページ(表紙参照)、市文化政策課、各総合支所、市立図書館などで閲覧できます。



現在の社会環境から10年後のまちの姿を設定しました。

●文化政策を取り巻く社会環境

「人口減少・少子高齢化」「経済成長の鈍化」「心の豊かさの希求」「人間関係の希薄化」「ライフスタイルの多様化」

●文化の果たす役割(社会環境から考えられる役割)

精神的側面では

…人が人らしく生きる心を育み、潤いのある生活の中で生き生きと暮らすために必要なもの

社会的側面では

…文化を通して多様な人と人とのつながりやネットワークが生まれ、多様な個性を認め合えるゆるやかなコミュニティの創出

地域経済における側面では

…地域の個性ある文化資源を活用し、異分野・異文化の融合による新産業の創造に寄与

次ページの5つの基本的方向性の基に取り組む

自然 歴史 芸術
独自性 創造性

目指す10年後の文化的なまちの姿

「歴史の中に息づく 国際性豊かな創造文化都市 やまぐち」

「文化の薫るまち創造ビジョン」とは、どういったものですか？

山口市は、豊かな自然や長い歴史に育まれた文化、そして自然と調和した街並みや景観など、诗情豊かな雰囲気を感じられるまちです。

このような魅力を持つ本市が市民にとって誇りとなる「まちとしての価値」をさらに高めていくために、「山口にしかない魅力を創造し、その価値を向上させる上で重要な要素である文化を育み、「10年後の文化的なまちの姿」に向け市民と行政が共に取り組むための指針となるものです。

「文化の薫るまち創造ビジョン」とは、どういったものですか？



目指す10年後の文化的なまちの姿とは？



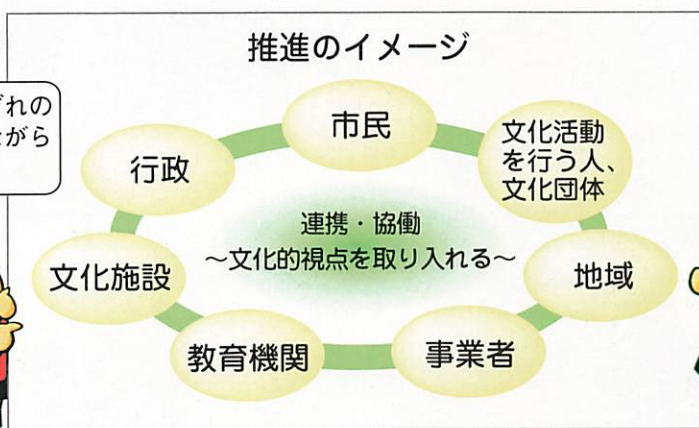
「歴史の中に息づく国際性豊かな創造文化都市やまぐち」を目指す文化的なまちの姿として、次ページの5つの基本的方向性を基に目指すまちの実現に向けて取り組みます。

目指すまちの姿に向け、どのように取り組むの？



市民、文化団体、事業者、行政が共通の意識を持ち、共に連携して取り組んで行く協働の視点、また文化を価値

みんながそれぞれの役割を果たしながら進めるんだね



値向上の手段と捉え、あらゆる施策に文化的視点を取り入れていく総合施策の視点、さらには国内外からの交流を促す真の個性となる質の高い文化創造の視点が重要です。

多様な主体とのネットワークのもと、社会全体で取り組み、文化による市の魅力の向上と地域の活性化を図ります。



目指す文化的なまちの姿実現のための5つの基本的方向性と、具体化に向けた9つの基本的な取り組みを紹介します。



基本的方向性

1 自然に恵まれた、心豊かな美しいまちをめざして

豊かな自然や美しい街並みを保存・形成するとともに、市民が多様な芸術文化に触れる機会や環境を育むことで、市民の感性や創造力を育み、次代を担う人材を育成し、潤いのある心豊かな美しいまちづくりを目指します。

2 歴史、伝統文化が息づくまちをめざして

郷土のかけがえのない歴史や伝統を確実に未来へ引き継いでいくことで、歴史や伝統が息づき、身近に感じられることを市民が誇りに思うまちづくりを目指します。

3 芸術を創造するしなやかで包容力のあるまちをめざして

芸術文化にかかわる人々が、景観の保全や福祉、教育などのさまざまな現場、多様な分野で活躍する環境づくりを進めることで、市民や国内外のアーティストが創造性を発揮できるまちづくりを目指します。

4 魅力あふれる文化を発信する活力あるまちをめざして

本市の特色ある文化や山口で創造されている芸術などをまちの魅力として積極的に発信することで、山口のブランド力を高め、活発な文化交流と地域活力のあるまちづくりを目指します。

5 文化がつなぐ産業と交流のまちをめざして

急成長している東アジア地域との人材交流、文化交流、観光交流を進める中で、本市の文化的な魅力や個性を高め、交流人口の増加を図るとともに、交流産業の活性化や新たな産業の創出を生み出す持続可能なまちづくりを目指します。

具体化に向けて

基本的な取り組み

● 文化的景観の保全・形成

地域の文化的景観を保全、整備、形成し、地域の財産として将来まで受け継ぎ、次代の人々もその恩恵を受けることができるよう、文化性あふれる生活環境づくりを推進していきます。

● 歴史、伝統の保存・継承

歴史や伝統を受け継ぐ人材を育てるため、各地の多様な郷土研究の推進を図るとともに、歴史や伝統文化の学習や、伝統工芸体験の機会の提供に努めます。



● 市民文化活動の充実と支援

市民の自主的な文化活動への支援や文化団体、ボランティアの活動機会の充実を図るとともに、質の高い芸術文化に触れる機会を提供し、鑑賞・参加機会の充実を図ります。

● 次代を担うひとづくり

創造性を育み、豊かな人間性を持った人材を育成するために、アーティストの活動支援や地域社会と結びつけ、児童・生徒等が多様な芸術文化に触れるための支援等を充実させていきます。

● 新しい芸術文化の創造

新しい芸術文化の創造の機会を確保し、芸術創造活動に触れる環境づくりを推進していきます。

● 世界に向けた魅力ある情報の発信

本市の個性である文化資源を活用した情報の発信に努めるとともに、観光政策と連携した効果的な情報発信に取り組みます。



● 国内外の交流の推進とネットワークづくり

「情報」「文化」をキーワードに、さまざまな交流を通じた世界的な創造都市とのネットワークづくりと観光による交流人口の増加を図ります。

● 文化資源を生かした魅力ある地域づくりの推進

地域やその土地が持つ魅力や優位性を発見し、伸ばしていくことで市民の誇りとして住民自身の意識を高め、主体的に地域づくりに関わる人材を育む仕組みづくりに取り組みます。

● 新たな芸術文化の創造による新産業の創出

企業や大学等との共同開発、研究活動など、新産業の創出を促すよう産・学・官が連携して取り組みます。

文化の薫るまちプロジェクト

市民と行政がともに取り組んでいく文化政策の重点事業を包括的に示すものです。

歴史を生かしたまちづくりプロジェクト

各地域に息づく風土に根付いた独自の歴史や文化を背景とした、特徴的な地域資源を生かしたまちづくりを推進します。

未来を拓くひとづくりプロジェクト

生活に身近な場所に芸術文化が存在する環境そのものを、創造性や感性を育む人材育成の空間として提供します。

世界を魅了する文化創造プロジェクト

本市を代表する歴史文化遺産や芸術文化が連携・融合することで、国内外を魅了する新たな文化創造に取り組みとともに、その魅力を発信し、国際文化交流を進めます。

介護保険料が変わります

65歳以上の方(第1号被保険者)の介護保険料は、介護サービスに要する費用に基づいて、3年に一度見直されます。このたび決定した、平成21年度から23年度までの3年間の介護保険料についてお知らせします。

■問い合わせ 市介護保険課 (☎083-934-2795)



「第四次市介護保険事業計画」に基づいて

介護保険料を見直しました

介護保険事業計画とは？

介護保険制度では、3年間で計画期間とする「介護保険事業計画」を策定し、3年ごとに見直しを行っています。計画では、要支援・要介護認定者を地域で支えるための方策や、3年間に実施する介護サービスの内容や見込量を定めます。また、この計画に基づいて介護保険料を算定します。

市でも平成21年度から平成23年度までの3年間で計画期間とする「第四次山口市介護保険事業計画」を策定し、第1号被保険者(65歳以上)の保険料についても、この事業計画に基づき見直しました。

市ではアンケート調査を実施するとともに、学識経験者、介護サービス提供事業者、ボランティア団体、公募委員で構成する「山口市すこやか長寿対策審議会」で意見や提言をいただき、計画に反映しました。

保険料はどうやって決めたの？

【第1号被保険者(65歳以上)】

保険者(市)が決定します。高齢者人口や要介護認定者の推計を行い、介護保険のサービス利用に掛かる見込み額を算出し、第1号被保険者数を基に保険料基準額(第4段階)を算定します。

【第2号被保険者(40歳から64歳)】

本人が加入している医療保険者が定め、医療保険料と一緒に納付していただきます。

基準額とは？

$$\text{基準額} = \frac{\text{山口市の介護保険に掛かる費用のうち第1号被保険者負担分(20\%)}}{\text{山口市の第1号被保険者数}}$$

介護保険事業の運営はどうなっているの？

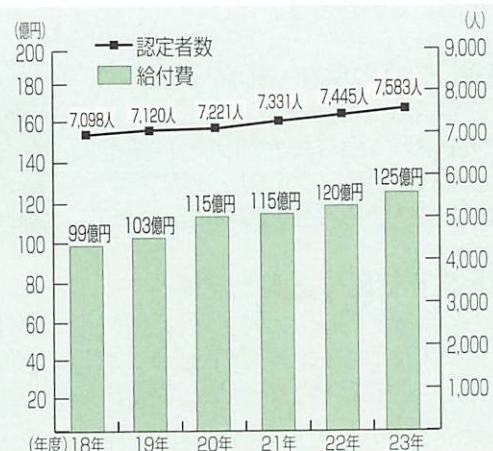
介護保険事業は、運営に掛かる費用(保険給付費や地域支援事業費など)のおおむね半分を公費(国・県・市)、残り半分を保険料でまかないます。



また第四次事業

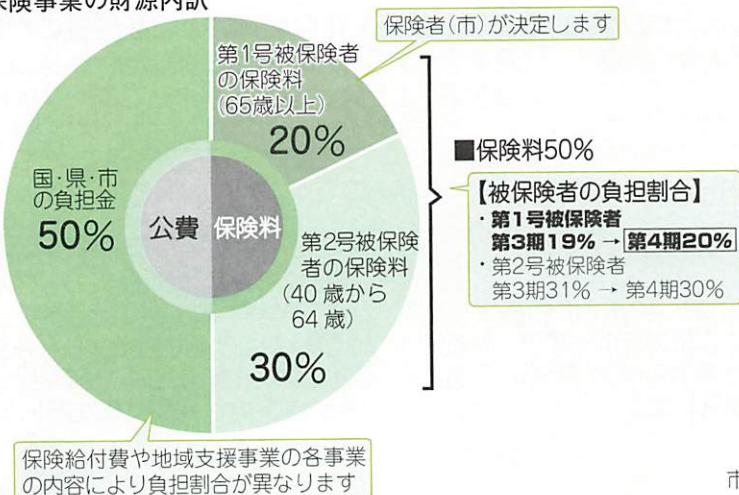
計画期間(平成21年度～23年度)における保険料の負担割合は、第1号被保険者(65歳以上)が20%、第2号被保険者(40歳から64歳)が30%となっています。

第1号被保険者の保険料は、利用す



■標準給付費と要介護認定者数の推移(実績および推計)

介護保険事業の財源内訳



るサービスの費用を基に算出する仕組みとされているため、介護サービスを利用する人や利用量が増えると、これをまかなう保険料の額も上がることとなります。

第四次事業計画期間中においても、施設整備をはじめとする各種介護サービスに掛かる給付費の増加を見込んでいます。



新しい 介護保険料

保険料は
どんなところが変わったの？

① 低所得者に配慮した保険料段階を設定しました。

市ではこれまで国の基本モデルより1段階多い7段階の所得段階設定とし、高所得者から得た保険料により、可能な限り低所得者の保険料率を国の基準よりも低く設定してきました。第四次事業計画期間(平成21年度～23年度)も低所得者に配慮した所得段階設定としていきます。

② 税制改正に伴う激変緩和措置が終了します。

終了します。

平成16、17年度に行われた税制改正に伴う介護保険料の激変緩和措置が平成20年度で終了したことを考慮し、第4段階と第5段階の所得段階と保険料率をさらに細分化し、第4段階の一部の保険料率を1.00から0.92に、また第

段階	対象者	保険料率	保険料年額	保険料月額
第1段階	生活保護受給者 市町村民税非課税世帯かつ高齢福祉年金受給者	基準額 ×0.455	22,844円	1,904円
第2段階	市町村民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計額が80万円以下の方	基準額 ×0.737	37,003円	3,084円
第3段階	市町村民税非課税世帯で第1、第2段階対象者以外の方	基準額 ×0.920	46,190円	3,849円
第4段階	特例 課税年金収入額と合計所得金額の合計額が80万円以下の方	基準額 ×1.000	50,207円	4,184円
	市町村民税課税世帯で、本人は市町村民税非課税の方	基準額 ×1.150	57,738円	4,812円
第5段階	本人が市町村民税課税で合計所得金額が125万円未満の方	基準額 ×1.250	62,759円	5,230円
第6段階	本人が市町村民税課税で合計所得金額が200万円以上500万円未満の方	基準額 ×1.500	75,311円	6,276円
第7段階	本人が市町村民税課税で合計所得金額が500万円以上の方	基準額 ×1.750	87,862円	7,322円

■第1号被保険者(65歳以上)の介護保険料(平成21～23年度)

5段階の一部の保険料率を1.25から1.15に軽減することで、保険料の急激な上昇を抑制しています。

③ 基金を活用して保険料を引き下げました。

「介護給付費準備基金」と「介護従事者処遇改善臨時特例基金」の取り崩しを行うことで、第四期の保険料基準額を引き下げました。

介護報酬改定に伴う 保険料上昇分が軽減されました

介護報酬は、介護保険料の改定に併せて国が3年ごとに見直しを行います。

平成21年の介護報酬改定では、高齢者が安心して暮らすことのできる社会の実現に向け、介護を担う優れた人材の確保を図るため、介護従事者等の処遇の改善に必要な措置として、初のプラス改定(全国平均30%、山口市は28%)が実施されました。



介護報酬のプラス改定は、第1号被保険者の介護保険料の上昇につながることから、国の特別対策による軽減措置が講じられ、介護報酬改定に伴う保険料上昇の約半分が「介護従事者処遇改善臨時特例交付金(第1号保険料軽減分)」として保険者(市町村)に交付されました。



市はこの交付金を「介護従事者処遇改善臨時特例基金」に積み立て、平成21、22年度の介護保険料の上昇抑制に役立てています。

◆相談窓口をご利用ください◆

保険者(市)

利用者またはご家族等の最初の相談窓口

・介護保険の認定・介護サービスの内容・制度全般に関する相談

・介護サービス提供事業者に関する苦情相談、介護保険法に基づく事業者に対する調査・指導・助言

問い合わせ 市介護保険課(山口総合支所 ☎0833・934・2795)、各総合支所介護保険課(▼小郡 ☎083・973・8154 ▼徳地 ☎0835・52・1125)、各総合支所総合サービス課(▼秋穂 ☎083・984・8023 ▼阿知須 ☎0836・65・4114)

また市では「介護相談員派遣事業」を行っています。相談員を施設や介護サービス提供事業所に派遣し、利用者などから不安・不満について聞き取りを行い、その声を事業者に伝えます。

問い合わせ 山口市社会福祉協議会 ☎0833・924・0543

山口県国民健康保険団体連合会 ☎0833・995・1010

山口県長寿社会課 ☎0833・933・2774

市町域を越える問題、市町だけでは解決できないこと、利用者、特に望む場合などの苦情相談

介護サービス提供事業者の指定基準違反に関する苦情相談、市町の行政処分に対する不服審査(要介護認定等)

地球温暖化防止のために、はじめよう！

毎年6月は、環境省が定めた「環境月間」です。地球温暖化やオゾン層の破壊など地球環境問題がますます深刻さを増している中、市民、事業者、民間の団体、市が一体となって、広く環境保全についての関心と理解を深め積極的な活動を行うことが重要です。今月号では、「地球温暖化」と「山口市のこみ」について考えてみましょう。



「地球温暖化」について

問い合わせ 市環境保全課 (☎083-941-2181)

Q 「地球温暖化」ってなあに？

A 地球の大気中に含まれる二酸化炭素(CO₂)やメタン(CH₄)などの温室効果ガス濃度の上昇によって、地球全体の平均気温が上昇する現象が「地球温暖化」です。



Q このまま地球温暖化が続くとどうなるの？

A 洪水や干ばつなどの自然災害の増加、北極や南極の融水による海面上昇、砂漠化の進行などのさまざまな影響があると考えられます。



Q 山口市から排出されている温室効果ガスはどうなっているの？

A 増えています。平成16年度の温室効果ガスの総排出量は195万t・CO₂であり、平成2年度と比べて、43万t・CO₂増加し、割合にすると28%増加しています。



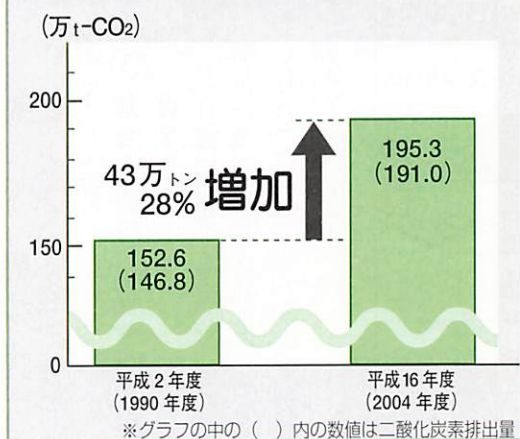
Q 地球温暖化防止のために、どのような取り組みをするの？

A この度、市の特性や地域資源、社会状況を踏まえ、温室効果ガス削減のための取り組みを実施する「市地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、本市における平成29年度の温室効果ガス排出量の削減目標を定めました。ただし、対象とする温室効果ガスは全体の約98%を占める二酸化炭素のみとしました。



A また、本市で増加率の高い民生部門(業務・家庭)、運輸部門において、市民や事業者に分かりやすい目標を設定するため、従業員一人当たりなど、単位当たりの削減目標を設定しました。削減目標達成のため、各主体が役割を認識し、さまざまな取り組みを進める必要があります。

■温室効果ガス排出量の推移



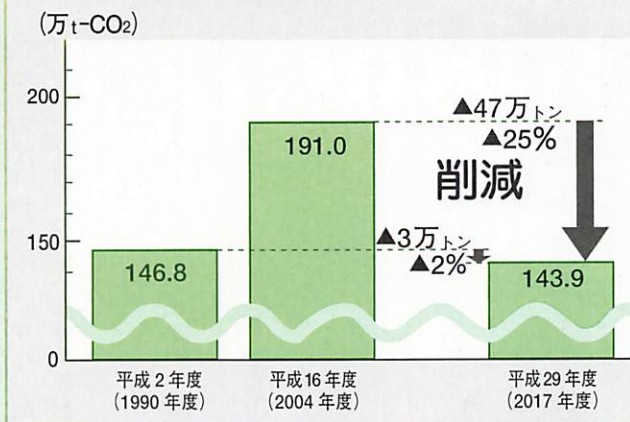
市地球温暖化対策地域推進計画

□設定目標

【総量削減目標】

平成29年度における二酸化炭素排出量
平成2年度比で2%以上削減
平成16年度比で25%以上削減

■二酸化炭素排出量の削減目標



【部門別削減目標】

平成29年度における二酸化炭素排出量

◇民生業務部門(事業所のオフィス機能) 従業員一人当たり

平成16年度比で「46%以上削減」

◇民生家庭部門(個人世帯) 一世帯当たり

平成16年度比で「43%以上削減」

◇運輸部門(自動車、鉄道、船舶及び航空) 自動車一台当たり

平成16年度比で「30%以上削減」

平成16年度比で「30%以上削減」

まず身近なことから始めてみましょう！

～地球温暖化防止で家計も節約～



1 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する

カーテンを使用して太陽光の入射を調整したり、クールビズやウォームビズを取り入れたることにより冷暖房の設定温度を工夫して過ごしましょう。

→年間約33kgのCO₂の削減、年間約1,800円の節約



2 待機電力を50%削減する

主電源を切りましょう。長時間使わないときはコンセントを抜きましょう。また家電製品の買い替えの際には待機電力の少ない物を選ぶようにしましょう。

→年間約60kgのCO₂の削減、年間約3,400円の節約



3 シャワーを1日1分家族全員が減らす

身体を洗っている間、お湯を流しっぱなしにしないようにしましょう。

→年間約69kgのCO₂の削減、年間約7,100円の節約(家族3人で試算)



4 週2日往復8kmの車の運転をやめる

通勤や買い物の際にバスや鉄道、自転車を利用しましょう。徒歩や自転車を使う方が健康にもいいですよ。

→年間約184kgのCO₂の削減、年間約9,200円の節約



5 1日5分のアイドリングストップを行う

駐車や長時間停車する時は、車のエンジンを切りましょう。大気汚染物質の排出削減にも寄与します。

→年間約39kgのCO₂の削減、年間約1,900円の節約



(出典：全国地球温暖化防止活動推進センター)

各主体の取り組み

市民の取り組み

(家庭) 環境にやさしい生活様式に改めましょう。

(住宅) エネルギーマットの効率的な利用に努めましょう。

(自動車) 自動車利用の抑制や環境にやさしい運転に努めましょう。

事業者の取り組み

(オフィス・店舗等) 省エネに努めましょう。(建物、施設・設備) エネルギーマットの効率的な利用に努めましょう。

(自動車) 環境負荷の少ない自動車の購入や、環境にやさしい運転に努めましょう。(事業活動) 環境に配慮した事業活動に努めましょう。

市の取り組み

市民、事業者、民間の団体との連携、協働による地球温暖化対策を推進します。

地球温暖化防止の普及啓発

地球温暖化防止について、市報等により広く周知するなど、普及啓発に努めます。

温室効果ガス削減に向けた効果的な施策の実施

地域の温室効果ガス排出量を算定・公表し、傾向等を把握することで、効果的な施策の実施に努めます。

市役所の率先行動

「市地球温暖化防止行動計画」に基づき、市役所の事務事業に伴う省エネ・省資源を推進します。



ごみの減量やリサイクルについて 考えてみませんか?

■申し込み・問い合わせ 市環境施設課(市清掃工場内) ☎083-941-2188

施設の見学ができます

ごみを処理する左の3施設の見学ができます。事前に見学申込書の提出が必要です。

※申込書は市ホームページ(表紙参照)からも入手可

ごみはどう処理されているんだろう?



市清掃工場
大内御堀 496

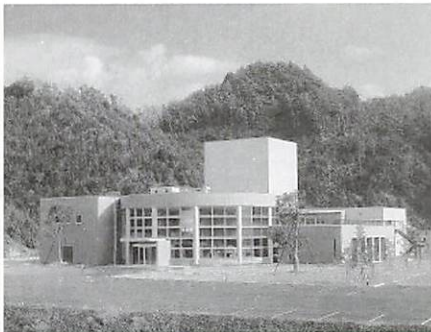
燃やせるごみの焼却施設

分別して集めた後のごみはどうなっているんだろう?



市不燃物中間処理センター
宮野下 1782-1

燃やせないごみを破碎し、アルミや鉄を回収する施設



市リサイクルプラザ
大内御堀 489-8

缶やペットボトルの圧縮など資源物の中間処理を行う施設



市リサイクルプラザでのイベント

市民による不用品の販売(フリーマーケット)、おもちゃの修理、自転車・家具等の再生品の抽選販売(ドリームギャラリー)などを行っています。

- 開催日 毎月第2日曜日
(フリーマーケットは、1月と2月の開催なし)
- 内容
 - ・フリーマーケット 9時から(雨天中止)
 - ・おもちゃの病院 10時から11時30分受付
 - ・ドリームギャラリー 10時から抽選会
(購入申込は当日9時30分まで)
- 問い合わせ
市リサイクルプラザ(☎083-927-7122)

ものを大切にできるね。



次のものは資源物ステーションには出せません

- ・燃やせるごみ
- ・燃やせないごみ
- ・金属・小型家電製品
- ・粗大ごみ
- ・分別されていない資源物

マナーを守ってご利用ください

市周布町資源物ステーション
市小郡総合支所資源物ステーション
市秋穂総合支所資源物ステーション
市徳地総合支所資源物ステーション

▽「市徳地ストックヤード(船路)」の利用は5月末をもって終了しました。

■持ち込むことができるもの
古紙類(新聞、雑誌、ダンボール、紙製容器包装、紙バック)、びん、缶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、蛍光管、乾電池、スプレー缶

■利用時間・対象
年末年始等を除く毎日24時間持ち込み可能で、市内全域の方が利用できます。

■使用済み食用油(植物性のものに限る)のリサイクルについて
「市徳地総合支所資源物ステーション」では使用済み食用油を回収しています。
(出し方)食用油が入っていた容器やペットボトルに入れ、ふたを閉めて容器ごと回収ボックスに入れてください。

※食用油が持ち込めるのは8時30分から17時の間です。

6月1日 徳地総合支所前庭に

「市徳地総合支所資源物ステーション」を開設しました

■問い合わせ 市資源循環推進課
(☎083-941-2185)

平成21年春の叙勲・褒章 および 第12回危険業務従事者叙勲受章者

春の叙勲・褒章および危険業務従事者叙勲を市内の35人が受章されました。受章された方は次の通りです。(敬称略)
()内は功績、年齢、主要経歴です。

瑞宝中綬章

爲近義夫(保健衛生功労 70 元 山口赤十字病院院長)

瑞宝小綬章

池田泉(警察功労 79 元 県下関警察署署長)
池田仁(教育研究功労 79 元 徳山工業高等専門学校名譽教授)
後藤健公(法務行政事務功労 70 元 広島法務局民事行政部長)

瑞宝双光章

石地陽子(社会福祉功労 59 元 現特別養護老人ホーム「白松苑」介護課長)
田中清久(教育功労 75 元 公立中学校長)
板村博之(警察功労 73 元 県警視)
岩崎渥美(警察功労 73 元 県警部)
岩田浅光(警察功労 73 元 県警視)
岡本正弘(警察功労 73 元 県警部)
小倉誠一(防衛功労 61 元 1等陸尉)
國重育生(警察功労 72 元 県警部)
慶見慧(警察功労 74 元 県警部)

瑞宝单光章

吉鹿亨(消防功労 76 元 市消防団副団長)
吉野城治(消防功労 67 元 市消防団副団長)
安部博(防衛功労 61 元 3等陸尉)
徳光一男(矯正業務功労 64 元 法務事務官)
長屋美代子(防衛功労 61 元 3等陸佐)
古野行則(矯正業務功労 64 元 法務事務官)
宮崎時典(矯正業務功労 63 元 法務事務官)
山上敏文(警察功労 73 元 県警部)
横川宏嗣(防衛功労 62 元 准空尉)
寄友勝(警察功労 73 元 県警部)

藍綬褒章

栗屋浩治美(統計調査功績 69 元 家計調査員)

企画展

同時開催

「インターイメージとしての身体」

■期間 8月10日(月)まで
■時間 10時~20時

無料

ニュークリア
newClear+アレッシオ・シルヴェストリン
スキンズスライズ
「skinslides」

床面のスクリーン3面に、独自の数的な規則に従って動くダンサーが映し出されます。鑑賞者がスクリーン上に立つと、その重力移動により、作品空間の音や照明、映像が変化します。「ダンサーを永久に保存するインターフェース」として考案された作品です。



skinslides

バスカル パス スケール
高嶋慎一「Pascal pass scale」

1つの動作をするときに体がどのように動いていくのか、手や足など体の一部分の動きを環境や空間と相互に支持し合う断片的な存在として表現した映像作品です。

Phantom Exhibition ~背骨のためのマテリアル~

■期間 8月31日(月)まで
■時間 10時~19時

無料

バレエや合気道、ヨガなどの身体技法をダンスに取り入れ、独自の表現を開拓してきた振付家・ダンサーのステイヴ・パクストン。彼の身体の思想と作品を紹介する展覧会です。四方と天井の5面の大型スクリーンに、パクストンの身体やCGによって解析した映像などが投影されます。空間全体を覆う映像の中で、身体と重力との関係性を全身で感受しながら、新たな身体感覚を発見してみませんか。国内では、山口のみの公開となります。



Phantom Exhibition, Steve Paxton with Florence Corin and Baptiste Andrien (Contredanse). Photo: Contredanse (Florence Corin and Baptiste Andrien)

■場所・問い合わせ 山口情報芸術センター(中園町7-7 ☎083-901-2222)

市政トピックス

公州市親善交流訪問団が来山

4月20日、姉妹都市 韓国公州市から、
丁錫鎮(チョンソクジン)団長をはじめとする10人の訪問団が来山しました。

歓迎式で市長は「今回の交流は、お互いに歴史のある紙がテーマ。共通点や相違点を感じ、



歓迎式での記念写真

それを楽しみながら両市の市民が一つの作品を作ること、友好がますます深まることを期待しています」と述べ、丁団長は「歴史的に深いつながりがある山口市民との交流を楽しみにしています」と応えました。

市では今後お互いの文化を尊重しながら、公州市との交流を深めていきます。

市国際交流室

(☎0833・934・2725)

子育てつどいの広場「小郡ぼっぼ」がオープン

5月8日、小郡地域内の子育て支援活動の拠点「子育てつどいの広場「小郡ぼっぼ」が「高齢者生きがいセンター」山手が丘内にオープンしました。

市の助成を受けた地域の運営委員会が運営する広場には、2人以上のスタッフが常駐します。

今後は、高齢者生きがいセンターの一部を賃借する市内初の開所形態を生かし、高齢者と子育て中の親子が気軽にふれあえる場としての活用が期待されます。

※子育てつどいの広場：幼児と親が気

軽に、自由利用でできる交流の場、地域の子育て支援の拠点

「子育てつどいの広場「小郡ぼっぼ」

■開所日時 毎週火・木・土曜の10時～15時

■料金 2000円/家族・月(初回は無料)

■場所・連絡先

小郡ぼっぼ(小郡下郷35・149 ☎0833・976・8280)



市児童家庭課

(☎0833・934・2797)

「議会改革フォーラム」を開催

5月9日、ニューメディアプラザ山口で、議会の役割や責任を明確にし、そのあるべき姿を定めた県内初の「市議会基本条例」を広く周知する「議会改革フォーラム」を開催しました。

基調講演では片山善博氏(慶応義塾大学法学部政治学科教授)が同条例について「市民の権利の拡充や、議会の自由や権限



基調講演の様子

を制約する条項が盛り込まれている点は評価できる。今後は、条文内の努力義務を義務に変えていくことで、市民の権利の明確化を図っていくべき」と述べました。

今後同条例を活用し、市民に開かれた信頼される議会となるよう取り組みを進めていきます。

市議会事務局

(☎0833・934・2854)

http://www.city.yamaguchi.lg.jp/gikai/org/

(株)日本アクセスが山口テクノ第2団地に進出決定

食料品を中心とした総合食品商社の株式会社日本アクセス(本社 東京都世田谷区)が、山口テクノ第2団地(佐山)への進出を決め、4月28日に山口総合支所で新事業所建設に関する協定の調印式が行われました。

調印式で市長は、「交通アクセスに優れた新事業所の立地環境を生かし、豊かで活力のあるまちづくりを支援してほしい」と期待を述べました。

新事業所は6月に着工し11月に操業開始予定で、50人の従業員の雇用を見

込んでいきます。

今回の進出で、山口テクノ第2団地への進出企業は9社、分譲率は約65%となります。

株式会社日本アクセス 建設協定調印式



左から、嶋岡県土地開発公社理事長、市長、佐本県商工労働部長、中井本部長、奥園大和ハウス工業(株)山口支店長

市企業立地推進室

(☎0833・934・2813)



平川小学校増築校舎が完成

今後見込まれる児童数の増加に対応するため進めてきた、平川小増築校舎が3月に完成しました。

新しく完成した校舎は、鉄筋コンクリート造り3階建て、1587㎡の延べ床面積に、普通教室12室、多目的トイレ、教室を備えており、



平川小学校増築校舎

主に5、6年生の学校生活に使われています。

4月28日に開催された完成記念式典で市長は「新しい校舎を大切に活用し、小学校時代の良い思い出を育んでください」と述べました。

今後も地区の学校教育の発展に向けて、学習環境の充実と児童の健全な成長への取り組みを進めていきます。

市教育施設管理課
(☎083・934・2860)

山口から9
重要なお知らせ

定額給付金を受け取っていない皆様へ

■問い合わせ 市定額給付金対策本部
(市総務課内☎083-934-2908)

口座振込による申請は随時受け付けています

■ 申請方法 4月6日に発送した申請書に同封の「申請書(請求書)記入例」をご覧ください、返信用封筒で返送してください。※通帳の写しと本人確認資料を必ず添付してください。

現金給付の受け付けを5月25日から開始しました

※口座振込が行えない等の方のみが対象です。

■ 申請の流れ

- ①申請の受け付け
- ②交付決定通知
- ③定額給付金の受け取り

■ 申請に必要なもの

- ・**印鑑** 現金を給付される方(代理人を含む)のもの
- ・**申請書** 代理人の場合は必ず委任状に記入があるもの
- ・**本人確認書類** 口座振込と異なり、必ず本人確認資料が必要です。
※代理人の場合は世帯主と代理人の本人確認書類
- ・**代理権が確認できる書類** 法定代理人等は「申請書(請求書)記入例」を参照してください。親族(ただし給付対象者欄に名前がない場合)が代理人の場合は、申請・受給者(世帯主)と代理人の関係が分かる書類(戸籍証明書など)

- ・申請の受け付け
各総合支所・旧出張所
- ・定額給付金の受け取り
指定の総合支所

※申請の受け付け、定額給付金の受け取りに、二度来庁する手間、交付決定書を送付する等の時間を要します。ご理解をお願いします。

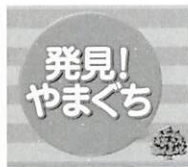
※市定額給付金コールセンターは、5月末で終了しました。

ご覧ください

山口市の広報番組 6月の放送予定です



やまぐちしま専科



2コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン(12チャンネル)

■「このまちに愛たい」[infoやまぐち]番組表

曜日	6/1(月)~15(月) ①
月・水・金・日	7:35 *12:25 21:50
火・木・土	*7:55 12:05 *22:10
曜日	6/16(火)~30(火) ②
月・木・日	7:35 12:05 *22:10
火・金	7:35 *12:25 21:50
水・土	*7:55 12:05 21:50

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

- ① 楽しく子育てしませんか
- ② 大殿 ホタルを守る人々

「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送(YAB)

毎週水曜 9時55分から4分間放送

3・10・17日 「歴史シリーズ」

24日 「健康シリーズ」

私たちのまち



主に市政情報や市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口(TYS)

毎週日曜 11時40分から4分間放送

7・14・21日 「おいしさ満載! ふれあいパーク大原湖」

28日 「阿知須『いぐらの館』に行ってみよう!」

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町 2-1
市広報広聴課 まで

☑koho@city.yamaguchi.lg.jp

ラジオ番組

Radio Program

ON AIR

シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の
9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送(KRY)
毎週木曜の13時40分
から5分間放送



「市男女共同参画センター」は、市民会館事務所2階にあります。



「男女共同参画社会」の実現を目指す活動拠点として4月1日に開館した「市男女共同参画センター」。市の業務委託を受けセンター運営を行う「山口市男女共同参画ネットワーク」（以下、ネットワーク）のみなさんにお話しを伺いました。

利用案内

- 場所 中央二丁目5-1(市民会館事務所2階)
- 開館時間 平日 9時～21時
土・日 9時～17時
- 休館日 月曜、祝日、12月29日～1月3日
- 電話番号 083-934-2841
- ホームページ <http://www.y-djc.com/>



「共生の時代に女性は輝く」と題した金美齢氏のプレオープンイベント講演会は大盛況。

すべての人が心豊かに暮らすために、一人ひとりが性別にとらわれない

●「市男女共同参画センター」とは？

「認めあい 支えあい」ともに夢拓くまち「やまぐち」を基本理念に、男女共同参画社会の実現を目指し、行政と協働で推進・啓発を行っている団体です。昨年度「きらめき21」から「山口市男女共同参画ネットワーク」と名称を新たにスタートしました。現在は85の企業や団体、個人が「政治・経済」「労働・環境」「健康・福祉」「教育・文化」「国際交流」の5部会に分かれ、講座や交流を通じて男女共同参画社会の実現に向けた活動をしています。

●ネットワークとは？

かわらぬ社会の一員として尊重され、ともに認め合い、支え合い、責任を分かち合い、自分らしく生きることが出来る「男女共同参画社会」の実現を目指しさまざまな事業を行う活動拠点です。

●どんな利用ができますか？

男女共同参画に関する人材情報や各種団体の活動情報の提供、楽しく学べる講座等を開催します。ロビーでは資料の閲覧、図書やビデオの貸し出しも行っています。また、配偶者等からの暴力やセクシュアル・ハラスメント等についての相談も受けています。

●初年度の取り組みは？

男女共同参画の推進・啓発を行うとともに、親が働きながら安心して子育てできる環境の整備など、地域の身近な課題を解決していきます。また男女共同参画推進団体相互の交流促進や男女共同参画に関する事業に対して支援を行い、全市的なネットワークを築いて、世代や性別を越えて集えるセンターにしていきたいと思っています。講座室や視聴覚室、和室などの貸館も行っていきますので、お気軽にご利用ください。

環境サロン「なないろ」～わたしたちの守りたいもの、大切にしたいもの～

- 日時 6月21日(日) 11時～17時
大切な家族のために、地球の未来のために「もっと私たちにできることはあるはずっ!」。環境をテーマにいろいろな団体が情報や知恵を持ち寄るイベントです。喫茶コーナーもあります。ゆるゆるとした時間をお楽しみください。
- 主催団体 なないろわたげ
- 参加団体 西京シネクラブ、ネロリの会、オッズ、ピース☆バンビーノ
- 同時開催 写真展&エコ情報の提供 期間：6月7日(日)～6月末日

6月の持ち込みイベント

- ◆猫の譲渡会 by よつばの会
日時 6月7日(日) 10時～15時
- ◆ピース体験教室&作品展示販売
by NPO法人ラブコミュニティーライフ
あかり作業所
日時 6月20日(土) 10時～16時

「きらきらかがやく二島っ子」を「めざす児童像」に掲げ、120人の児童が元気に学ぶ二島小学校。

学年を越えた「全校縦割り班」活動では、毎日の掃除や毎月1回のふれあい給食、遊ぼうデー、児童集会を通じて、上級生が下級生の面倒をよく見るなど助け合いの関係を築いています。1、2年生は近くの幼稚園児とも縦割り班をつくり、遊びを通じた交流学習で自然とふれあい、仲間と共にいる楽しさを学んでいます。

また毎月1回の「さわやか朝会」では、運営委員会の児童による司会進行で「今月の歌」や低・中・高学年に



手塩にかけた二島産山口甲高タマネギはおいしいよ。

分かれての「詩の暗唱」を行っています。定期的に発表の場があることで児童は意欲をもって取り組んでいます。

地域との連携も盛んで、老人クラブに「お手玉縫い」や「竹細工」などを教わる「ふるさと学習」は、子どもたちだけではなくお年寄りも毎年楽しみにしています。県農林事務所の協力を得て地域の方に畑を借り、熱心な指導を受けながら栽培する二島産山口甲高タマネギは6月初旬に収穫を行い、秋の種まきや植え付けも体験します。

二島っ子は地域の人々の温もりと豊かな自然の中で育ち、輝きを増しています。



「ふるさと学習」では昔の遊びをたくさん教えてもらえます。

物づくりクラブ



ホバークラフトやたな凧など、みんなで考えて作ります！

英会話クラブ



英語でおしゃべり、楽しいよ！

by 二島小

わがまち **自慢!**

二島地区サタデープラン

地域の人が指導者になって地元の方で子どもたちを育てようと、「毎月1回土曜日にさまざまなクラブ活動を行う「サタデープラン」」。昨年で15周年を迎えました。子どもや保護者、地域の人たちも一緒に楽しく活動する取り組みを紹介します。

料理クラブ



簡単なお菓子や野菜たっぷりのおかず作りは幼稚園児も上手にできます！

その他に、バドミントンクラブやパソコンクラブもあるよ！

日本舞踊クラブ



老人ホームや「ふたじまつり」で踊りを披露しています！

山口を元気にする人やグループの情報を
お寄せください！

稲作やどんと焼き、子どもみこし、美濃ヶ浜清掃など、子どもたちに体験させたい二島地区の自然や伝統行事に関する企画も行っています。

企画編集 NPO法人ゆにーく
☎090-7128-6018
☎083-989-4193
FAX 083-989-4193
✉ 3nogast1@s-plan.net



さぼらんで情報

市民活動支援センター さぼらんで
道場門前一丁目2-19
☎083-901-1166 FAX 083-901-1165
http://www.saporant.jp/

ハートリンク☆プロジェクト～感じる。気づく。そこから始まる～

私たち一人ひとりが少し変われば、社会もほんの少し変わっていくはず。あなたの感じる・気づく力を応援するプロジェクトです。

(ワークショップや交流会などのサロン3回、活動体験1回)

- 第1回サロン「わたしの不安と社会の課題を整理するワークショップ」
- 日時 6月13日(土) 13時30分～16時30分
- 対象 何かをしたいというムズムズとした気持ち、社会に対するモヤモヤとした不安のある方
- 料金 無料(要申込・先着20人)、託児付

Information お知らせ

所得・課税証明書の発行について

平成20年中の所得を証明する「平成21年度所得・課税証明書」を、6月1日(月)から発行します。

■対象 平成21年1月1日現在、市内に住民票を有する方

※1月2日以降に転入した方は、転入前の市町村にご請求ください。

■持参品 窓口に来る方の本人確認ができるもの(運転免許証など)

※申請時に同一世帯でない方の所得・課税証明書を代理で申請する際は、本人直筆の委任状と窓口に来る方の本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です。

不明な点は、お問い合わせください。

■問 市市民税課
(☎0833・934・2734)

軽自動車税の納税証明書を送ります

口座振替により軽自動車税を納付された方へ、6月中旬までに継続検査用

の納税証明書を発送します。事前に必要な方は、お問い合わせください。

■問 市収納課

(☎0833・934・2739)

裁判員制度に伴う一時保育について

5月21日からの裁判員制度開始に伴い、未就学児の保護者が裁判員や裁判員候補者に選任された場合、市の一時保育サービスを利用できます。

■利用できる日数 連続12日以内(土日曜を除く)

■実施園 市内全認可保育園(所)

■保育料 0歳児2500円、1歳児以上2000円(園によって保育料が異なる場合があります)

※申込時に、裁判員選任関係書類を提示してください。

※1日の受け入れ人数に限りがあるため、各園の入所状況等によっては、断る場合があります。

※保育時間は各園によって異なります。

■問 一時保育希望日の1カ月前から

● 山口総合支所	〒753・8650	● 亀山町2-1	☎0833・922・4111
● 小郡総合支所	〒754・8511	● 小郡下郷609-1	☎0833・973・2411
● 秋穂総合支所	〒754・1192	● 秋穂東6570	☎0833・984・2121
● 阿知須総合支所	〒754・1292	● 阿知須2743	☎0836・65・4111
● 徳地総合支所	〒747・0292	● 徳地堀1744	☎0835・52・1112

2週間前までの間に、市児童家庭課(☎0833・934・2798)、各総合支所総合サービス課

市農業委員会委員一般選挙日程と説明会

7月31日で任期満了となる市農業委員会の委員選挙が、次の日程で行われます。

■告示日 7月5日(日)

■選挙期日 7月12日(日)

■立候補手続き等の説明会

全選挙区を対象に、立候補の届出に必要な書類を配布します。

■日時 6月24日(水)14時から

■場所 山口総合支所3階第10・11会議室

■問 市選挙管理委員会事務局
(☎0833・934・2877)

ホテルの夕べ in 串

柏もちやホテルかごを作り、夕食後には、串川沿いでホテルを観賞します。

※けん玉はいぐらの館で準備

■問 6月9日(火)までに、電話

FAXで、〒住所、氏名、年齢、電話

番号を明記の上、阿知須「いぐらの館」(阿知須3425)☎08336

・65・2403)

(小雨決行)
■日時 6月21日(日)16時から(受け付けは16時30分まで)
■定員 100人(先着順)
■参加費 大人500円、小学生以下300円(保険料、材料、夕食代含む)
■持参品 はさみ
■問 6月17日(水)までに、徳地域交流センター串分館(☎0835・54・0222)

阿知須「いぐらの館」けん玉教室開催

昔からの遊び道具であるけん玉を教わり、いろいろな技に挑戦しましょう。初心者も歓迎します。

■日時 6月13日(土)10時~12時

■対象 小学生以上20人(先着順)

■料金 無料



地域環境アドバイザー 養成講座「基礎・学習編」

県立大学山口サテライトカレッジで地域環境を取り巻く諸問題を学び、あなたの活動をレベルアップしませんか。

この講座は2年間実施し(来年は「実践編」、修了者は、「県立大学地域環境アドバイザー」に認定します。講座内容等詳細については、お問い合わせください。

合わせてください。

■期間 7月7日(火)～9月27日(日)の原則毎週火曜19時～20時30分(全11回)

※休日の集中講座の場合有

■場所 県立大学ほか

■定員 30人(応募者多数の場合抽選)

■受講料 3000円

■申込 6月30日(火)までに、電話、ハガキ、FAXで、〒住所、氏名(フリガナ)、電話番号を明記の上、県立大学附属地域共生センター(〒7

後期高齢者医療の被保険者証が大きくなります

山口県後期高齢者医療広域連合が発行している被保険者証(以下「保険証」という)が、8月1日以降、現行のカードサイズから大きいサイズへ変更され、文字も大きく表示し、紙も厚くなります。また、交付時には保険証を保護するためのビニールカバーが配付されます。

次のことにご注意ください。

- ・新しい(大きい)保険証は、7月下旬に送付します。
- ・カードサイズの保険証は、8月1日以降使えないため、各自で処分してください。(7月の異動および再交付の場合は、大きい保険証を発行します)

問い合わせ

山口県後期高齢者医療広域連合
(☎083-921-7110)
市保険年金課(☎083-934-2803)

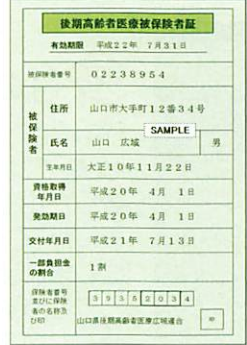
現保険証(カードサイズ)

タテ54mm×ヨコ86mm



新保険証

タテ128mm×ヨコ91mm



山口市国民健康保険証の被保険者証は「カード化」されます

【現】世帯で1枚 → 【新】加入者個人ごとに1枚(カード式)

新しい保険証は、7月下旬に送付します。

(詳しくは市報6月15日号でお知らせします)

■問い合わせ 市保険年金課(☎083-934-2802)

53・8502校舎三丁目2・1
☎083・9228・3495

第55回

山口県乾椎茸品評会

日時 6月16日(火)13時30分～16時

場所 山口森林ふれあいセンター
(大内長野1978)

内容 出品された乾椎茸の展示など

山口県椎茸農業協同組合

(☎0833・9228・0336)

放送大学 10月入学生募集

学びたい科目を1科目から自宅に居ながらテレビなどで学べる、通信制の大学です。詳しい資料(無料)の請求など、気軽にお問い合わせください。

募集学生

- ・教養学部 全科履修生(学位取得)、選科履修生(1年間在学)、科目履修生(半年間在学)
- ・大学院 修士選科生(1年間在学)、修士科目生(半年間在学)

出願受付期間 6月15日(月)～8月31日(月・必着)

※インターネット出願は、6月1日(月)から受付開始

放送大学山口学習センター

(☎08336-080-3000)

<http://www.u-air.ac.jp>

山口市職員採用試験

■採用予定日 平成22年4月1日

第1次試験

期日 7月26日(日)、27日(月)

場所 行政 山口総合支所(亀山町2-1)
土木・建築 白石地域交流センター
(本町一丁目1-25)

■受付期間 6月1日(月)～22日(月・消印有効)

■受験申込書の請求 受験申込書は、各総合支所、地域交流センターに備え付け。

郵送で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、宛先明記の返信用封筒(角形2号<A4判>)に120円切手を貼り同封してください。

試験区分/ 試験職種	採用予定人員	受験資格
大学卒業程度/ 行政	10人程度	昭和55年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に規定する大学(短期大学を除く)を卒業した人もしくは平成22年3月末までに卒業見込みの人
大学卒業程度/ 土木	3人程度	
大学卒業程度/ 建築	2人程度	

※受験資格の詳細は、市ホームページ(表紙参照)で確認、または市職員課にお問い合わせください。

■申し込み・問い合わせ 市職員課
(〒753-8650 亀山町2-1 ☎083-934-2727)

よーいどん！桜ロード

八重桜満開の徳地大原湖畔。晴天に恵まれたこの日、大原湖キャンプ場を舞台に、約290人の参加者を迎え「第21回桜ロードレース」が開催されました。緊張のスタート後は、景色を楽しむ人、日ごろの練習の成果を確かめる人、仮装している人？など思い思いにコースを楽しんだみなさんでした。(4月19日)



今日のことは 忘れません

「第14回中原中也賞」の贈呈式が行われ、詩集「先端で、さすわ さされるわ そらええわ」で受賞した川上未映子さんが涙ながらに喜びを語りました。「一冊の本を出す難しさを感じたと同時に、自分が書いたものが人の心に届いたことをとてもうれしく思います。今日のことは忘れません」(4月29日)

狙うは 大物っ！

4月末から5月にかけて市内各地で春の一大イベント、体育祭が開催されました。二島地区体育祭では、名物競技「周防大橋シヤマ釣り競走」に地区内から腕自慢の太公望たちが集合。狙いを定めて釣り糸を垂らし、次々と大物を釣り上げていました。(4月26日)



山口市民特派員 まちかど レポート

4・5月の主なできごと

イベントや季節の風景など、市民特派員から寄せられたまちの話題を掲載します！

ただいま市民特派員募集中！

■問い合わせ 市広報広聴課
(☎083-934-2753)



新緑の遊歩道 満喫

秋穂コミュニティセンター主催の「自然観察会」。新緑の申山遊歩道を、いくつかの環境・自然に関する問題を解きながら散策します。グループや親子で教えあい・学びあいながら、急な坂もスイスイ進んでいくみなさんの姿が、とても印象的でした。(5月16日)





素速さと集中力にびっくり
 阿知須「いぐらの館」で「こどもかるた教室」が行われ、かるた競技で4年連続日本一に輝いた今村美智子さんから、かるたを早く覚えるコツなどを教わりました。その後の今村さんらの模範試合で、読みの声が聞こえたときに札を取る素速さと集中力に参加者は圧倒されていました。(5月10日)



開通！みんなで渡り初め

平川地区と大歳地区を結ぶ高田橋の架け替え事業が完了し、開通記念式典が開催されました。テープカットの後、旭幼稚園の園児たちが、山口国体マスコットちよると元気いっぱいに渡り初めを行いました。(4月24日)



逃げろー 1,000人鬼ごっこ

「第36回青空天国いこいの広場」注目のイベント「目指せJリーグ！1,000人鬼ごっこ レノファ山口FC現役選手と遊ぼう」では、レノファ山口FC現役選手が鬼となって子どもたちを追いかけました。子どもたちはサッカー選手も顔負けの華麗なステップで鬼の手から身をかわしていました。(5月5日)

小郡地域にオープンした子育てつどいの広場「小郡ぽっぽ」。(開所日時・料金等は10ページ参照)
 撮影日、広場には23人の子どもたちと、15人のママたちが集っていました。
 みんなのお楽しみは、絵本の読み聞かせ「おはなしかい」。きらきらと目を輝かせた子どもたちとママたち、それを見守る温かい眼差し先輩ママ「ママチーム」が、部屋中いっぱい大きな輪となっていた様子は、子育ての輪の広がり象徴しているかのようでした。
 その輪の様子を笑顔で見守る、大先輩「バアバチーム」のみなさんは、「ここでは、ママ、パパ、バアバみんなが和やかに、子どもたちの成長を見守ることが出来ます」と語ってくれました。



表紙写真から
 子育てつどいの広場
 「小郡ぽっぽ」

イベントカレンダー



月

※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)	開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)	開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)
	菖蒲あじさいまつり (~28日) (徳地) 重源の郷 (☎0835-52-1250)	6 (土)	阿知須浦まつり 十七夜祭、花火大会 (阿知須) 実行委員会 (☎0836-65-2129)	21 (日)	森林セラピーイベント 竹とうろう作り体験 (徳地) 市林業振興課 (☎0835-52-1122)
	企画展I「第14回中原中也賞」 (~7月20日) (湯田) 中原中也記念館 (☎083-932-6430)				七夕キラキラ フェスティバル (湯田) 市児童文化センター (☎083-922-4285)
	企画展 スティープ・パクストン ファントム エキシビジョン 「Phantom Exhibition ~背骨のためのマテリアル~」 (~8月31日) (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	13 (土)	やまぐち街なか大学 「まちの音楽室第32回」 (大殿) 事務局 (☎083-934-3515)	7/4 (土)	東京都交響楽団 まちかどコンサート (中心商店街) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)
	「幕末の長州藩の軌跡」 (~9月27日) (白石) 市歴史民俗資料館 (☎083-924-7001)	20 (土)	鉄道展 (~21日) (小郡) 市小郡文化資料館 (☎083-973-7071)	7/5 (日)	日食リレー講演 「もうすぐ大きな日食だ！」 (中心商店街) 県立山口博物館 (☎083-922-0294)
	テーマ展示 「哀悼の詩 -愛するものが死んだ時には-」 (~平成22年2月7日) (湯田) 中原中也記念館 (☎083-932-6430) ※特別企画展開催期間を除く		初夏の風物詩 ほたる観賞に出かけよう! ウィーク ●ほたる観賞Week! (~6/7) 一の坂川一帯 期間中の土・日曜に、駐車場を夜間も開放 します。(県立図書館前臨時駐車場は22時まで) ◇問い合わせ 市観光課 (☎083-934-2810)		●四十八瀬川ほたる祭り (6/6) ■時間 18時30分から ■場所 新町西公民館広場周辺 (小郡上郷) ◇問い合わせ 実行委員会松永さん (☎083-972-6304)
3 (水)	きりえ山頭火のころ (~11日) (小郡) 市小郡文化資料館 (☎083-973-7071)		●ホテル観賞の夕べ (6/5~20) <期間中の金・土曜> ■場所 重源の郷駐車場 (徳地) ■集合時間 18時ごろ ■料金 1,000円 (ホテル弁当付き) ※事前の申し込みが必要です。 ◇申し込み・問い合わせ 重源の郷 (☎0835-52-1250)		●宮野ホテルまつり (6/13) ■時間 18時から ※雨天の場合、14日に順延 ■場所 山口ふれあい館とその周辺 (宮野) ◇問い合わせ 協賛会 (☎083-928-0250)
			●ホテルの夕べ in 串 (6/21) ※詳細は14ページをご覧ください。 ◇問い合わせ 徳地地域交流センター 串分館 (☎0835-54-0222)		

さて、車や徒歩で市内を巡ると、早いところでは田植えをしている姿に会えますね。これから厳しい自然の中で育つ苗たちは、梅雨や夏の太陽の光を浴びながら、たくましく実りの季節へと伸びていくことでしょう。

私たちの住む地域、その中にある人々の営みもまた、苦楽を共にしながら地域の魅力「彩りと潤い」を育んでいけると信じています。魅力ある地域に誇りを感じ、心豊かに暮らすことのできるまちの実現に向け、共に頑張りましょう。

山口市長 渡辺純心



4月下旬から5月中旬にかけて開催された、各地域・地区の体育祭の様子を拝見して回りました。市内24力所の地域交流センターも本格的に活動を始めたことを実感しています。

この地域交流センターは、これまでの公民館を生涯学習・社会教育活動の場としてだけではなく、子育てや介護、地域防犯・防災など新たな地域の課題の解決に向け、地域のみなさんが自主的に取り組んでいただくものとして、新たに設置したものです。このセンターを拠点に、特色のある地域づくりが展開されることを期待しています。